河辺雄和商工会報

2017.11 Vol. 44

ARTISTS VILLAGE 芸術の里 かわべゆうわ

ねんりんピック秋田2017 盛大に開催

写真提供：秋田市

ねんりんピック秋田2017が、秋田県を会場に県内17市町村で26種目が開催され、選手など約１万人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

総合開会式は９月９日（土）、秋田県立中央公園県営陸上競技場で行われ、河辺、戸島、雄和、御所野の４小学校の児童544名が選手の先導役を務め、４日間の大会がスタートしました。

また、大会ボランティアとして、女性部員は秋田空港での歓迎コールを始め青年部員と共にオープニングセレモニーのスタッフとして、運営をサポートをしました。

CONTENTS

P2～3（主な事業紹介）
（１）行政懇談会
（２）移動商工会（河辺・雄和）
（３）東北ブロック経営支援事例発表会
（４）地域の若者頑張ってます。

P4～5（青年部・女性部コーナー）
（１）青年部だより
（２）産学交流フェスティバル
（３）女性部だより

P6（商工会を活用しよう）
（１）持続化補助金活用事例
（２）共済のお知らせ
（３）新会員のご紹介

Kawabe-Yuwa Societies of Commerce and Industry
河辺雄和商工会の情報紙

発行所　河辺雄和商工会
秋田県秋田市河辺和田字上中野176-3
TEL 018-882-3523　FAX 018-882-3774
URL：http://kawabe-yuwa.com

行政懇談会を開催

あいさつする木村会長

行政懇談会が8月21日（月）Villaフローラで開催されました。

今回は、7月22日の大雨で被害を受けた会員事業者の早期復興や商工会が抱える課題を解決するため、秋田市産業振興部の皆様と意見交換を行いました。

秋田市からは本間斗部長、中泉強次長をはじめ10名、本会からは木村会長をはじめ役職員18名が出席しました。

はじめに秋田市産業振興部から平成29年度の事業概要についての説明があり、その後本会の今年度から取り組む「アクションプログラム」の内容及び平成29年度の事業概要について説明しました。

そして、秋田市へ特に支援していただきたいと考えている以下の項目について要望。秋田市からも前向きな回答をいただき、今後の事業推進においても大きな成果となりました。

活発な意見交換

1. **豪雨災害による復旧等の支援（新規）**
2. **小規模企業対策の強化（継続）**
3. **地域経済の活力向上支援（拡充）**
   - **（1）芸術の里かわべゆうわプロジェクトへの支援**
   - **（2）商工業者になりえる農業者との連携強化支援**
   - **（3）誘致企業（七曲臨空港工業団地）の促進**
   - **（4）事業所税の取り扱いについて**
4. **行政施設への早期移転支援（継続）**

移動商工会を開催

和やかな懇談会（雄和会場）

本会が実施している事業に対して、会員皆様のご意見を伺うとともに会員相互の情報交換を目的に実施している「移動商工会」を河辺地区8月29日（火）、雄和地区9月28日（木）に開催しました。

会議では、今年度からスタートした「アクションプログラム」について事務局より説明し、10年先の商工会のあるべき姿を見据え、その実現のための取組についてご理解をいただきました。

熱心な意見交換（河辺会場）

また、移動商工会に先立ち開催した「消費税軽減税率対策講習会」では、税理士の尾形昂氏を講師に迎え、平成31年10月1日に消費税率が引上げとなることを受け、軽減税率対策について研修を行いました。併せて、「秋田県経営革新計画」の認定を契機に消費税の転嫁対策に取組む事例として、バナフィショップの佐藤三男氏から事例紹介いただきました。参加した会員は、身近な仲間の「大きなチャレンジ」に刺激を受けていました。

7月の大雨による被害・影響を受けられた中小企業の皆様へ

秋田県中小企業災害復旧資金（29大雨）を申込受付中です

間接的な被害・影響でも対象になります！

限度額	3,000万円	貸付利率	1.20%
保証期間	10年以内（据置最長2年）	保証料	0% ※全額を県で補給

取扱期間 12月28日（木）申込受付分まで

©ルプロダクション

くわしくは河辺雄和商工会へお問い合わせください

秋田県信用保証協会 秋田事業部 TEL:018-863-9016 FAX:018-863-9010

―経営支援事例発表東北ブロック大会―

「第６回経営支援事例発表東北ブロック大会」が平成 29 年 10 月４日（水）青森県三沢市で開催されました。

本大会は職員の持つ経営支援ノウハウや経験の共有化を図るため、経営支援活動における優れた事例を各県の代表者が全国大会への出場をかけて競う大会です。

秋田県代表は昨年の藤田千佳子主査に続き、本会の岡部亨副事務局長が選出されました。

岡部副事務局長は「商工会ならではの事業承継とは」と題し、本会の会員同士による第三者承継の事例を発表しました。審査委員からは、事業者数の減少が進行していることから、商工会にとって事業承継は最も重要な取り組みの一つであり、今後は多くの職員が取り組まなければならない事例と高く評価されました。

全国大会への切符は、僅差で岩手県代表の多田さんが手にしましたが、会場からも大変参考になった事例であると称賛の声が寄せられました。

事例を発表する岡部副事務局長

発表者の皆様

頑張ってま～す！

地域の若者たち⑪

爽やかスマイルで、お悩み解決！

尾形昂税理士事務所　代表　尾形（おがた）　昂（こう）さん (33歳)
秋田市河辺畑谷字中村1-1　TEL：018-838-0719
URL：http://akitaogata.tkcnf.com/

昨年４月に開業した、河辺雄和地域に唯一の税理士である、「尾形昂税理士事務所」代表の『尾形昂さん』をご紹介します。

尾形さんは大学時代に簿記のゼミに所属。教授から「税理士」という職業を勧められ、税理士を目指しました。６年間税理士試験を受験し、合格に必要な５科目を取得。その後秋田市内の税理士事務所での２年間の勤務を経て独立開業しました。

独立を決めたきっかけは、勤めていた税理士事務所の所長から「独立開業をしてみないとわからないことがあるし、若いうちに苦労をしたほうが自分のためになる」と言われ、また尾形さん自身「税理士として一からお客さんと関わりたい」という思いもあり決心したとのことです。ただ、開業するまで営業活動ができないという税理士会での決まりがあり、顧問先がないゼロからのスタートで不安だったそうですが、開業後すぐに商工会に加入。商工会からの紹介もあり、徐々に顧問先が増え、現在も増えているとのことです。特に同年代の若い経営者から、「爽やかスマイルが特徴の尾形さんにはいろいろ相談しやすい」などの理由で契約に至ったことが多いそうです。

尾形さんが得意とするのは税理士試験で合格した「法人税」「相続税」「消費税」とのことですが、勤務後、所得税の実戦経験を積極的に積み所得税も得意とのこと。相続税に関しては「人それぞれ事情が違い、乗り越えるべき問題が多いので、積極的に関わっていきたい」とおっしゃいます。

青年部には昨年度加入し、イベントや会議などに積極的に参加する中で、「経営者やこれから経営者となる人たちと繋がりができたし、イベントで“バリコロ焼き”の販売に関わる事は、小売業者の気持ちが理解できるよい機会」とのこと。

「地元に根付いていきたいと思い、河辺雄和地域に開業した。商工会と同じく、事業者の伴走者でありたいという思いのもと、地域に密着した事務所を作りたい。そして 10 年後までには河辺雄和地域を中心に成長拡大していける事務所を作りたい。」と、爽やか尾形スマイルで語ってくださいました。

イベントに積極的に参加する尾形さん
（写真中央）

青年部だより

～実現力～“自覚と覚悟を持ち、地域発展の先駆者となれ
すべては、愛する秋田のために”

ご当地グルメフェスティバル2017（竿燈まつり期間中）に「バリコロ焼き」を出店
～来場したお客様に河辺雄和地域をＰＲ～

８月３日（木）～６日（日）の４日間、秋田市大町イベント広場にて「ご当地グルメフェスティバル2017」が開催されました。４日間とも晴天に恵まれ、会場は多くのお客様で賑わう中、当青年部は河辺雄和地域ご当地グルメ「バリコロ焼き」を販売しました。

今回で７年目の出店で、人気店など並ぶ中、当青年部ブースには連日長蛇の列ができました。会場内を歩くお客様から「バリコロ」と聞こえてきたり、「また買いに来た」と沢山のリピーターのお客様から嬉しいお声をいただくなど、「バリコロ焼き」が浸透してきたと実感しました。

今後も、更に多くの方に「バリコロ焼き」を知っていただき、ご賞味いただけるよう、継続的にPR、発信を行ってまいります。

“バリコロ焼き”を焼く工藤部長

連日多くのお客様にお越しいただきました！

第50回秋田県商工会青年部野球鹿角大会へ出場
～レセプションでは、青年部員が大活躍！～

試合前にベンチ前で整列する部員たち

アトラクションで優勝した戸井田さん

９月２日（土）、鹿角市の毛馬内野球場他３球場を会場に、第50回秋田県商工会青年部野球鹿角大会へ出場しました。

結果は、惜しくも一回戦で敗退しましたが、好プレーや珍プレーがあるなど、元気よく、笑顔でプレーする部員の姿が印象的でした。また、試合後に湯瀬ホテルで行われたレセプションでは、出席された部員同士で交流を深めたり、アトラクションが２種目行われ、いずれも優勝するなど、会場を大いに盛り上げました。

産学交流フェスティバル

国際教養大学の大学祭（AIU 祭）と同時開催の第 14 回産学交流フェスティバルが、10 月８日（日）と９日（月）の両日、国際色豊かに開催されました。

本会からは、青年部と女性部が飲食ブースに出店し、イベントを盛り上げました。

今年は天候にも恵まれ、あんこびっしりの女性部名物「たい焼き」や真心こめて煮込んだ愛情たっぷり「きりたんぽ」、「うどん・そば」で来場者のお腹と心を満たしました。

また、学生企画の恒例イベント「とろろ飯早食い」大会では女性部がお手伝い。

愛情いっぱい女性部特製「とろろ飯」や青年部の「ジャンボ焼き鳥」は、今年も学生たちに好評でした。

大学祭と連携し地域の食や文化を発信してきた本イベントも、今年で 14 年目を迎えます。

今後はこれまでの取り組みに加えに、国際化も視野にいれた事業者連携を図ることが商工会の役割であると思われます。

あいさつをする齊藤副会長

とろろ飯早食い

女性部だより おもてなしの心で地域に元気とにぎわいを！

２台目の車椅子を贈呈しました！

女性部では社会貢献の一環として、アルミ缶やプルタブを集めて地域の福祉施設に車椅子を贈呈する活動に平成27年度より取り組んでおります。

昨年度は記念すべき第１号を河辺地域の施設「河辺荘」さんに贈呈しました。

施設のみなさんが喜ぶ姿に部員一同はとても感動を覚え、「２台目を！」と誓い合った事はまだ記憶に新しいところでありますが、なんとその２台目を早くも贈呈できることとなりました。

８月23日（水）、雄和地域の障害者支援施設「雄高園」様を訪れ、贈呈して参りました。

色とりどりのお花をあしらったピカピカの車椅子を前に「私たち女性部員や家族、そして地域のみなさんの想いがたくさんつまった車椅子です。どうぞお使いいただき、快適にお過ごしください」と佐々木昌子副部長があいさつをすると、雄高園のみなさまは大きな拍手で喜んでくださいました。

贈呈式ではそのほか、雄和中央保育所の子供たちの元気なお遊戯や大道芸人マッキーさんによるパフォーマンスが披露されるなど、雄高園のみなさまには終始楽しい時間をお過ごしいただきました。

私たち女性部は、地域のみなさまが一人でも多く快適な毎日を送れるよう、これからも積極的にアルミ缶・プルタブを集めて参ります。

大館北秋商工会女性部のみなさんが視察！エコ石けん作り！

女性部ではエコ活動の一環として、毎年学校給食の廃油を利用したエコ石けん作りを行っております。

エコ石けんは、排水後、自然の生態系サイクルに乗ることができる環境にとてもやさしい石けんです 。

出来上がった石けんは商工会員の皆様に配布し、環境に配慮した生活を呼びかけるとともに「頑固な汚れがよく落ちる！」と嬉しいお声をいただいております。

今年も９月７日（木）、恒例の「完全防備」スタイルで愛情をたくさん込めて作りました。

そして、今年はなんと！同じくエコ石けん作りに取り組む大館北秋商工会女性部のみなさんが石けん作りの分量や工程、作業要領を学びたいと視察に来てくださいました。遠く大館市よりお越しになるとの事で私たちも気合十分。工程を何度も確認して、雨対策にとしっかりテントを張ってお出迎え。大館北秋商工会女性部のみなさんにはコツを学んでいただきました。

石けん作り終了後は「Villaフローラ」で昼食交流会。地域を越えて様々な情報交換に花が咲きました。

安全運転を呼びかけました！

女性部は地域の交通安全推進会議が実施する合同街頭指導に協力しております。

女性部員が交通安全の願いを込めて手作りしている「しじみ貝のお守り」。雄和地域の神社でしっかり祈祷をしたこのお守りのご利益をドライバーさんにと、秋の全国交通安全運動に合わせて行われた合同街頭指導にてプレゼントしました。

９月23日（土）、秋晴れの穏やかな天気のもと、雄和地区の県道61号線秋田エアポートライン長者山付近で女性部員が心を込めて手作りしたしじみ貝のお守りをドライバーの皆さんにお配りしながら安全運転を呼びかけました。

私たち女性部はこれからも地域の交通安全を願っております。

小規模事業者持続化補助金とは、小規模事業者が販路開拓等を目指し、商工会と一体となって取組む事業を支援する補助金です。

小規模事業者持続化補助金　取組事例

おかげさまで50年！これからも河ドラは、お客様の満腹をめざします！

河辺ドライブイン

昭和42年に河辺で開店し、「お客さんをお腹いっぱいにして、笑顔で帰ってもらう。そのため、料理や接客に愛情を盛る。」を理念に営業を続け、今年で50周年を迎えました。

「外食業界の現在は、個性的な飲食店や大手チェーン店の開店が多くあり、人口減少と反比例して競争が激しくなっています」。そう語るのは、有限会社河辺ドライブインの曽我雅也社長。いままでも、友人や先輩からのアドバイスをもとに、新メニューの開発やFacebook「はまちゃん徒然日記」を開設し情報発信を図るなど、様々な経営努力を試みてきました。開業50周年を迎え一層の情報発信を強化するために活用した、小規模事業者持続化補助金による販路拡大の取り組み事例について紹介します。

自社の看板メニューである「河ドラホルモン」は、テイクアウトができる商品であるものの、情報発信不足から顧客への周知が十分ではありませんでした。

本事業では、「河ドラホルモン」のほかにも店舗で扱っているメニューをテイクアウトできるように商品改良を行い、それらのメニューをチラシにまとめ、秋田市内と大仙市の既存顧客エリア、約４万世帯に配布しました。

また、ドライバーをターゲットとするドライブインの特性を活かし、国道13号線を通過する顧客を取込むため、スマホ対応のホームページを全面リニューアルしました。

11月には、日頃のご愛顧に感謝するため「50周年記念イベント」を開催するとのことですので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

ホームページ　http://www.kawadora.com/

パッケージ

チラシ

★50周年イベント（11/9～11/30）★

河辺ドライブイン　お会計の際に「河ドラくん」と言うと、先着100名様にチャーハンレンゲかラーメンレンゲをプレゼント。
さらに「５ポンドカレー（2.8kg）」が50周年記念メニューとして登場！
秋田駅前「はなの舞」「さかなや道場」　お会計の際に「50周年おめでとうございます」と言うと５％ｏｆｆ

商工会の共済で安心!!

あなたの会社のリスク管理は

大丈夫ですか？

定期的な共済・保険の確認はとても大切です

商工会では事業者の事業継続計画（ＢＣＰ）におけるリスクマネジメントに有効活用していただけるようリスクチェックシートを作成しました。

この機会に、同封のチェックシートにご記入いただき、自社のリスクマネジメントの再確認をしてみてはいかがでしょうか？

もし、不安な項目、再検討をお考えの場合はお気軽に商工会へご相談ください。

新会員のご紹介

（H29.8.21 理事会承認）

株式会社　寿牧場
（畜産業）
高　橋　長　寿
秋田市河辺松渕字餅田沢

平成30年「新春のつどい」のお知らせ

日時：平成30年１月10日（水）午後３時～
場所：プラザクリプトン
※内容については追って通知します

秋田県最低賃金

平成29年10月１日より
時間額 **７３８円** に改正されました。